(GIOO億宣言

house of total PAPER & PACKAGE CO.,LTD.



当社主要製品イメージ(左上)と基幹 丁場の関東丁場(右下)

○本社所在地: 〒650-0022

神戸市中央区元町通6-1-6 共進ビル

○事業概要:段ボール、印刷紙器、POP

類の製造販売

○常時使用する従業員数:258人

(25年1月期)

○現在の売上高: 75億円(25年1月期)

○法人番号:7140001012890

○Web: https://www.kyoshin-

pk.co.jp/

株式会社共進ペイパー&パッケージ(製造業)

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長 鍛治川 和広

ミッション:パッケージを通じてお客様の「商品価値」と「想い」を「届ける」ことに 挑戦し続け、よりよい社会創造の縁の下の力持ちとなること ビジョン: Make all happiness with Packaging(パッケージで世の中のハピネスを生み出す)

メッセージ: 私たちは100億円企業になり影響力の大きい会社となる事を通じて、よりよい社会創造、すなわち価値創造による地域貢献と従業員雇用の拡大を目指しています。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

我々は2030年100億円企業となることを目指します。 その為に事業別売上で段ボール事業40億円(25年期比 106%)、印刷紙器事業30億円(同136%)、ハコプレ事 業で30億円(同192%)の伸長する事で100億円を達成する ことを目指します。

課題

- ・既存事業の段ボール事業、印刷紙器事業の成長性が低い事
- ・成長事業であるハコプレ事業を成長させるためのスペースが 不足している事
- ―現行はスペースがなく飛び地で効率が悪い
- 一拡大のスペースがない
- ー自動化に AGVと自動化機械が必要

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

近年の当社成長に大きく寄与しているハコプレ事業において成長のカギとなった、①EC取引(電子商取引)市場、及び②極小ロットメガ品種生産方式の拡大、③日本唯一のB1デジタル印刷機を武器とした市場開拓をメインのターゲットとして、新規工場の建設及び自動化設備の導入を計画し、各事業との相乗効果による各事業の伸長をもって2030年に100億円達成を目指す。

実施体制

- ・社長直下事業として全社のヒトモノカネをハコプレ事業に 集約する
- ・第2回ジュニアボードプロジェクトと呼んでいる次世代役員 会による中期経営計画立案と推進力育成を行う

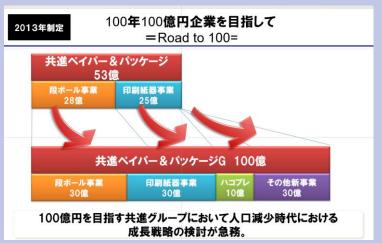


株式会社共進ペイパー&パッケージ(製造業)

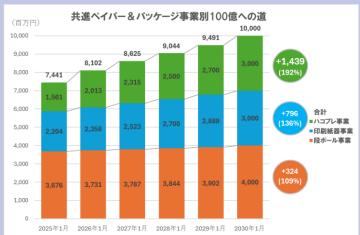
自由記載(例:売上高100億円実現に向けた具体的措置)

- ・当社は2013年に「Road to 100」という100億円企業を目指すこと、100年続く企業となる事を意図した長期ビジョンを制定し取り組んできた。この目標は2013年に実施した「第一回ジュニアボードプロジェクト」と呼ばれる役員以外の若手幹部候補生を集めた次世代役員会として会社の将来を議論し、役員会に答申するプロジェクトの中で自発的に作成されたもので当社における長期的な目標として根付いている。
- ・100億円を目指す過程でハコプレ事業と呼ばれる新規事業への取組に注力し2013年に事業を開始し直近期では約15億円の売上まで成長し、会社の発展に寄与してきた。当社では各事業への投資を行ない成長させながら特にこのハコプレ事業をさらに拡張し成長させることで2030年に100億円に到達する事を計画している【図表2】。
- ・計画では特にハコプレ事業での大きな成長を計画しており(2024年比192%)、それはWEBビジネスで磨き続けた「①インターネット技術」と、投資を継続しているデジタル印刷機を中心とした「②デジタルテクノロジー」と、77年間積み重ねてきた「③パッケージ製造のノウハウ」という3つの強みを活かして生み出した「極小ロットメガ品種生産方式」と呼んでいる差別化生産方式を活用して市場を開拓していく計画である【図表3】。

【図表 1 】 Road to 100



【図表2】100億円到達の事業別目標



【図表3】ハコプレ事業のビジネスモデル

